

桜ウォーキング 4月21日

満開の「小久慈 桜街道」をウォーキング

「桜チーム」では「小久慈を桜の名所にする」事を目標に、平成30年にチームメンバーで町内の桜の本数を調査し「814本」を確認し、写真入りの桜マップ「こくじ桜街道」を作成しました。

以後、毎年桜の時季に堤防沿いの「桜街道」を滝ダム付近まで観察する「桜ウォーキング」を行っており、今年も4月21日開催されました。

当日は天候にも恵まれ、参加者24名が満開の「小久慈桜街道」片道約3kmのウォーキングを楽しみました。

桜街道にある「ソメイヨシノ」「ヤマザクラ」「シダレザクラ」がどの木も満開です。

桜街道には道端に多くの草や樹木もあります。スタッフから「フキノトウ（バッキー）」の「雄花・雌花の見分け方」、「西洋タンポポと日本タンポポ」、「イタドリ」の名前の由来は痛取で無く、板取（イタドリ）のための物差し「サシトリ」と教えてもらいました。

「アカマツの実は3年掛けてカッチャ（種子）になる」、「イタヤカエデの花」（草木には全て花が咲き、実が成る）等、約20種類の草木について解説があり、参加者から「樹木の話

も面白く、満開の桜を見ながらの楽しいウォーキングだった」との感想もありました。

桜ウォーキングは毎年行っています。来年の桜時を楽しみにお待ち下さい。

問合せ：桜チーム代表 奥寺文夫
携帯 080-1674-5160

写真右：滝ダムで笑顔の参加者
写真下：八屋植物教室ータンポポは…



「ふるさと未来づくり事業」の全体チーム会議が3月7日に開催され、5チーム（朝市チーム・カフェチーム・小久慈焼チーム・桜チーム・じゅうねチーム）が話し合い、「令和5年度の振り返り」を行い、「令和6年度の計画」を話し合いました。

早速、桜チーム、小久慈焼チームの活動が始まりました。

町内の皆さんも興味あるチームにご参加下さい。

問合せ：小久慈市民センター
(☎59-3051)



